

## J R連合 N EWS

J R 産業に集う すべての仲間の J R 連合への 総結集を!! 2025 年度

No. 26

2025年9月26日

日本鉄道労働組合連合会

## 「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」 所属議員秘書との意見交換会を開催!

## JR産業の課題を共有し、より一層の連携強化を図る

JR連合は9月3日、「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」に所属する国会議員の秘書を対象とした意見交換会を開催した。約60名の議員秘書が参加したほか、JR各単組の政策担当者も参加した。



冒頭、JR連合上村良成会長が挨拶し、直面する政策的課題と組織的課題について所感を述べた。政策では、JR二島・貨物の経営自立実現に向けて、JR北海道の黄線区問題、四国新幹線の早期実現、JR貨物・旅客会社間の線路使用料に係る協定のあり方等の課題解決が必要と言及し、政策推進への理解と協力を要請した。また、組織に関しては、JR労働界の現状、とりわけJR東日本において組合未加入者が多数を占める状況を説明するとともに、現在行われている労働基準関係法制の見直しに係る議論について触れ、労働組合が担う役割とその必要性を訴えた。

続いて住吉一家労働政策局長から労働基準関係法制見直しの動きや労









各エリアに分かれ意見交換を実施

使コミュニケーションのあり方について、石川敏也産業政策局長からはJR北海道・JR 貨物の抱える課題が2027年3月末に期限を 迎えることに伴い緊急的に対応すべき重点 政策課題について説明を行った。

その後は国会議員選出エリアごとにJR 各単組で分かれ、政策担当者が各単組におけ る政策課題を説明し、意見交換を行った。

最後に、今井孝治事務局長より、JR連合・各単組役員の積極的な活用や緊密な意思疎通を要請し、意見交換会を締めくくった。